



金 鶏

令和4年2月1日
金沢小学校
学校便り No.16
(文責 内藤)

楽しかったスケート

1月28日(金)、とうとう今季の校庭リンクでの滑走最終日。この前日にコロナの影響でNAO i c e OVALも閉館となってしまったので、この金沢リンクでのスケートが本当に、今季最後のスケートとなりました。この2週間たっぷり子どもたちは張り切ってスケートを楽しんできました。初めは椅子につかまって必死だった1年生も自分で立って滑れるようになりました。

今年はコロナ禍で大人の感染予防のため、体協・PTAの方にやっていただいていた夜のリンク整備ができなくなりました。それでも、滑れる限りは滑らしてあげたいという思いから、職員や子どもたちでできる範囲でリンクを整備しながら、スケートの授業を行ってきました。

例年のようなつるつるリンクがだんだんでこぼこや亀裂のあるリンクとなりましたが、子どもたちはスケートがやりたくて、雪が降ればみんなで雪かきをし、氷のでこぼこを削ったり、盛り上がらないための氷割りをしたりと自分たちで頑張ってリンクを守ってきました。(そうはいっても体協やPTAの方々の手を差しのべ、支えてくださいました。感謝です。)

例年、当たり前のように大人が整備してくれたつるつるリンクで滑ってきた子どもたちですが、思いもかけずにこうして自分たちでリンク整備に関わったことで、校庭リンクに関わってくださった方達への感謝の思いが膨らみ、スケートの技術はもちろん、多くのことを学んだシーズンとなりました。



氷と仲良くなった1年生。6年間でどれだけ上手になるかな。



校庭リンク最後の6年生。来年からも、ナイター滑りに来てね。

小池克典選手にエール

オリンピックも近づき、金沢小学校では小池選手の活躍を願って、旗に応援メッセージを書きました。リンクで学年毎に撮影したり、横断幕も入れたりして写真も作りました。

26日に小池選手のお母さんにお渡ししてきました。金沢小の時はとても恵まれた環境でがんばれたとおっしゃってとても喜んでくださいました。力を出し切って悔いの残らないレースを！！



児童会3役の皆さんによる、応援メッセージの動画も撮影しました。

ついに「まん延防止等重点措置」適用

○できる対策は全てやる覚悟

すでに学校や茅野市教育委員会からの通知でコロナ対応についてお知らせしているところですが、金沢小では職員が危機管理意識をしっかりと持ち、子どもたちの安全を守ろうと、「**できることは何でもやる**」の意識で感染防止に努めてまいります。

それでも、今回の感染状況を見ると、前日までなんともなくても翌日には感染が広がっていたというようなケースもあり、金沢小でもいつ休校になってもおかしくない状況です。オンラインでの授業等、準備をしっかりとしておきます。感染が不安で欠席する場合のオンラインでの授業配信もできます。

○子どもたちも、我慢しています。心のケアも大切にしていきます。

じゃれ合ったり、お話したり、くっついて遊んだり、楽しく歌を歌ったり、本来、子どもたちにとって必要なこうした活動が制限され、子どもたちも我慢してがんばっています。つい歌ってしまったり、お友達とくっついていたりしてしまうとき「今は歌はうたえないんだよ」「離れてね」等と声をかけながら、切ない気持ちでいっぱいです。子どもたちには「今は我慢の時で気をつける」ことを促すことはしながらも、不安を与えないよう、職員も温かい声がけに努めていきたいと思います。

○ご家庭へのお願い

- ・お家でも、毎日の体温・健康チェックを、引き続きよろしくお願いいたします。
- ・健康アプリ報告を確認してから校長が玄関に立ちますので、7：30までに送信してくださるよう、よろしくお願いいたします。なお、夜の送信もひきつづきよろしくお願いいたします。
- ・本人やご家族に発熱や風邪症状が見られる場合や濃厚接触者になられた方がいる場合は登校を控えていただくようお願いいたします。体調不良やご家族の方の職場での感染等、心配な場合は学校にご相談ください。
- ・ご家族などで濃厚接触者になられた方、PCR検査を受けられた方等がおられましたら、学校までお知らせください。
- ・コロナに関する誹謗中傷・差別がおこらないよう、学校でもしっかり指導していきます。気をつけていてもいつ感染してもおかしくない状況です。保護者の皆様も、人権に配慮した冷静な行動をお願いいたします。



机や椅子は目一杯離して授業



一切しゃべらず、シーンとした給食